

家族性大腸腺腫症の患者さんへ

ご参加いただける方

- ◆ 以下の2項目を満たす家族性大腸腺腫症（FAP）と診断されている方
 - ・ 大腸に腺腫を100個以上有している、または、過去に有していた方
 - ・ 病的な型のAPC遺伝子を有する方
- ◆ 大腸に径5 mm以上のポリープがない方（大腸内視鏡で摘除した後は可）
- ◆ FAP診断後、内視鏡的観察（治療）を2年以上受けている方
- ◆ 大腸と直腸いずれも外科切除の既往がない方（虫垂の切除や大腸内視鏡によるポリープ摘除治療の既往は問いません）
- ◆ 年齢が20歳以上、50歳以下の日本人の方

※その他にも基準がございます。詳細は主治医の先生にご相談ください。



【 治験実施医療機関 】

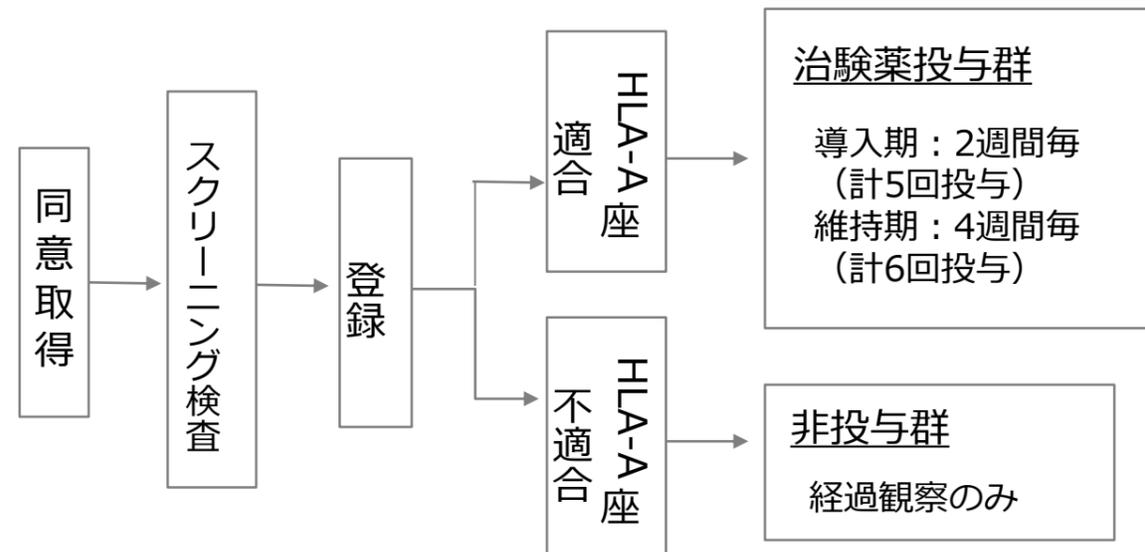
大阪国際がんセンター 消化管内科
治験責任医師 竹内 洋司
〒541-8567 大阪府大阪市中央区大手前3-1-69
Tel 06-6945-1181（代表）（平日 9:00～17:30）

この治験について

この治験は特定のHLA-A座を有する家族性大腸腺腫症（familial adenomatous polyposis : FAP）の方を対象とした治療用がんペプチドワクチンの治験です。治験薬を投与した患者さんへの効き目や体への影響を調べることを目的としています。特定のHLA-A座を有しない方は治験薬の投与は行わず、経過観察をさせていただきます。



治験スケジュール



※治験期間中、大腸内視鏡検査（TCS）を実施いたします。

治験薬投与群/非投与群の患者さん

<検査スケジュール>
・スクリーニング検査
・投与4カ月目
・投与8ヶ月目

上記検査に伴い、入院が必要となる場合があります。

費用について

治験薬は、治験薬提供者である製薬会社から無償で提供されますので、費用はかかりません。一部の検査は研究者が負担しますが、その他の保険適応内の検査等の費用に関しては、通常の診療の時と同様の負担となります。